

- 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！



↑入所者に話しかけながらお茶を配るボランティア

★ 和 もみじの手が発足を大切に継続したい

福祉施設などで介助のお手伝いをしようとボランティアグループ「もみじの手」が発足し、12月4日に特別養護老人ホーム桃源郷でボランティア活動をはじめました。

同日は、同施設の職員の指示に従いながら入所者にお茶を出したり、話し相手になったり、洗濯物を整理したりしました。

同施設によると、入所者ができるだけ家族や地域の人とかかわりを持ち続けられるよう、ボランティアが協力してくれることはありがたいそうです。

同グループの世話役の柳九留子さんは「初歩的なことからはじめ、みんなの和を大切にしながら継続していきたいです。これから協力してくれる人を増やしたいです」と話していました。

★ J 登尾選手が町長表敬訪問 1 昇格へ日々努力

本町浜渡出身で、サッカーのJ2リーグ徳島ヴォルティスに所属する登尾顕徳選手が帰省し、12月28日に川添町長を表敬訪問しました。

登尾選手は、鹿児島実業高校から福岡大学へ進み、京都サンガF.C.を経て平成20年2月に徳島ヴォルティスへ移籍しました。

長身を生かしたヘディングを得意とする登尾選手はディフェンダーとして活躍しています。チームは一昨年在最下位、昨年在9位と徐々に順位を上げてきていて、今後の躍進が期待されます。

町長や役場職員から大歓迎を受けた登尾選手は「平成22年はJ1へ昇格できるように日々努力していきたい」と抱負を述べ、「目標を持っていれば必ずかなう。しっかりと目標を持って頑張ってもらいたい」と次代を担う子どもたちへメッセージを贈りました。



↑活躍を誓い町長と握手する登尾選手